



就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ほまれ家	事業所番号	2814800195
住 所	兵庫県養父市建屋463-1	管理者名	坪内みほ
電話番号	079-661-9044	対象年度	R7

地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>【活動場所】 養父市 建屋 能座地区 棚田</p> <p>【実施日時】 R7.4月～R8.3月（通年作業）</p> <p>【実施した生産活動・施設外労働の概要】 鳥獣害柵のカズラ（つた）の除去作業</p> <p>【利用者数等】 利用者 10名～15名 スタッフ 3名～5名</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>野生生物、主にイノシシ・鹿が農地に侵入し、水田や畑を荒らす被害が年々深刻化している。その対策として圃場の周りを囲うように獣害対策用の柵が設けられている。その柵にカズラ（ツタ）がツルを伸ばし、その重みで柵が傾き、野生生物の侵入を許す原因となっている。その復旧に多大な時間と労力を要することが問題となっている。田畑を管理する地区の農家と共にカズラ（ツタ）の除去作業を行い、田畑の荒廃を防ぐと同時に地域の住人と交流を深める。</p>	
<p><成果></p> <p>R5年から継続して行っているこの活動により、地区の大部分の獣害防止柵のカズラ（つた）を除去することができた。利用者も作業になれ効率よく除去作業ができるようになった。作業ができる期間が限られているため計画的に進める必要がある。また、初年度に除去したエリアの柵については新たなカズラが繁殖しつつあり、新たな対策を検討する必要がある。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】</p> <p>R5年から開始した、獣害防止柵のメンテナンスの地域住人との共同作業により、被害が減少してる。</p> <p>【今後の連携強化に向けた課題】</p> <p>初年度に除去した防止柵で新たな品種のカズラがツルを伸ばし始めている。カズラの種類によっては根から除去する等の新たな対策が必要である。</p>			
連携先企業名	養父市 建屋 能座地区	担当者名	高階文男